

2018年度一般社団法人八女青年会議所5月6月講演会

「The road to the Leader～未来の自身のリーダー像～」

「リーダーシップ」(LeaderShip)とは、直訳すると“指導力”や“統率力”を表します。そこから「組織を率いる能力」のことを指すようになりました。

目標に向かって組織を導いたり、組織の内部構造を維持することはもちろん、仲間の信頼を得た上で、適切な判断の下で適切な指示を行っていくことを表します。

リーダーだけに必要な資質だと思われがちな「リーダーシップ」ですが、実は組織に属するメンバーのひとりひとりが身に付ける必要があります。

リーダーシップとひとことで言っても様々なスタイルが存在し、状況によって、適切なスタイルは変わります。人にはそれぞれその人が持つ性格があります。

この度、例会研修委員会では自分のリーダーシップ像を見つめ直す研修を行います。青年会議所歴代理事長の2人を5月と6月にそれぞれ1名ずつお招きし、それぞれのリーダーシップスタイルを学びます。

講師紹介 5月

芳司 英樹先輩



芳司司法書士事務所

JC歴

1995年 入会

2003年 専務理事

2005年 副理事長

2006年 副理事長

2007年 アドバイザー

2008年 アドバイザー
2009年 理事長
2010年 直前理事長

八女青年会議所の理事長経験者であり、50周年節目の年に、どのようにして「目標に向かって 周りを動かす力、引っ張っていく力、導く力」を発揮されたのかお聞きすることで、必ず大きな気づきがあります。理事長が決定した当時、どのように気持ちを鼓舞し臨まれたのか、2019年八女青年会議所60周年に向けてのモチベーションにつなげましょう。

講師紹介 6月



高鍋 一成先輩 高鍋タオル株式会社 専務取締役
JC歴

2000年 入会
2001年 会員開発委員会 副委員長
2002年 例会運営委員会 副委員長
2003年 常務理事
2004年 事務局長
2006年 例会担当委員会 委員長
2007年 地域次世代推進室 室長
2008年 地域次世代推進室 室長
2009年 専務理事
2010年 副理事長

2012年 理事長

2013年 直前理事長

2012年九州北部豪雨が発災した時の理事長であり、復旧活動で陣頭指揮をとられ活躍されました。私が青年会議所に所属する前、当時理事長だった井上裕樹先輩と高鍋一成先輩、その他JCのOBと食事をする機会があり、九州北部豪雨が発災し、危機的状況に陥った際、リーダーとしてどのような決断をし、メンバーを率いていったのかをお聞きしました。私はその時JCの活動というものを初めて知りました。それはJC入会を決める際の大きな材料になった出来事でした。高鍋一成先輩のお話は今後のJC活動で必ず活かすことができます。

大変貴重なお話が聞けます。またとない機会です。
メンバー100パーセントで講師の先輩方から学びを得ましょう！！
出席お願いいたします！！